

(2) ポータルサイト事業 ～② 特派員によるコンテンツ供給～

- 圏域連携やポータルサイト運営の効率化に向けて、特定のエリアやテーマに関して多くの知識・経験を持つ個人・団体にポータルサイトの特派員になっていただき、記事を投稿・掲載するしくみづくりを支援

■ 従前の関係者による投稿コーナー

(3人による記事の投稿)

どっぷり山陰 すでに山陰通。地元発信のディープなネタでどっぷりご当地旅

観光スペシャリストがお届けする 旅の特選情報!

<p>番記者「ロッキー」発 特ネタ 最前線</p> <p>案内人 大山王国 石村隆男</p> <p>2/15 冬の夕景 米子の塩の灯りが宝石のように輝めく</p> <p>大山中継の某ホテルから見た米子・弓ヶ浜半島の夕景。日が沈み夜の帳がおりる直前、街の上空が紫に染まりま...</p> <p>2007/02/15 >> 記事の続きを読む</p>	<p>待ち人來たる! ノンノのお助け縁結び</p> <p>案内人 縁結び観光協会 野々村さん</p> <p>「待つ人が来る?」JR宍道駅のベンチ</p> <p>松江市にあるJR宍道駅は山陰本線と、奥出雲から来る木次線の合流点。とは言っても一時間に数本の電車しか...</p> <p>2007/02/13 >> 記事の続きを読む</p>	<p>山陰の景勝・名場面 ロケーションハンターが行く</p> <p>案内人 ポータルスタッフ 1氏</p> <p>【冬】大山の見えるまち(米子市夜見町)</p> <p>写真を見て気付かれた方も多いと思いますが...はじめまして、ピンチヒッターのポータルスタッフです。</p> <p>2007/02/14 >> 記事の続きを読む</p>
---	--	--

- ・ 広域なエリアを3人で担当しているため労力が集中し、負担が大きい。週に1、2度の更新は個人的能力に支えられている
- ・ このため必要だと感じているエリアやテーマに応じた記事投稿などへ手が回らない状況にある

- 中間支援組織から、多様な主体の参加や運営労力の分散化・効率化に向けて、特派員によるコンテンツを供給するしくみを提案
- 中間支援組織スタッフの既存ネットワークを用いて、特派員を確保

■ 特派員が担当するテーマ (当初検討)

- ・ 大山のリゾート
- ・ 体験 (インドア・アウトドア)
- ・ 皆生温泉
- ・ 妖怪
- ・ 山陰グルメ
- ・ 海の幸
- ・ 大山の山歩き
- ・ 農業・グリーンツーリズム
- ・ 米子周辺の歴史
- ・ 特産品・おみやげ
- ・ 米子町歩き
- ・ 水鳥公園
- ・ 社寺仏閣
- ・ 蕎麦
- ・ お茶
- ・ 和菓子
- ・ 宍道湖の写真 など、30テーマ(目標)

■ 充実したコーナー (随時投稿に応じてレイアウトが変化)

どっぷり山陰 すでに山陰通。地元発信のディープなネタでどっぷりご当地旅

“山陰通”な番記者による「特ダネ」一番絞り

[>> この他のコラムを読む]

<p>ロッキーの山陰“ふるさと”TOPICS</p> <p>3/8 菜の花が大山山麓の水田に咲いていました</p> <p>>> 記事を読む</p>	<p>待ち人來たる! ノンノのお助け縁結び</p> <p>「ウミネコ」も縁結び?</p> <p>>> 記事を読む</p>
<p>山陰ロケーションハンター</p> <p>【早春】「森の人気者」(二ノ沢～三ノ沢)</p> <p>>> 記事を読む</p>	<p>大山だい好き・アウトドアライフ!</p> <p>大山環状道路が一部開通</p> <p>>> 記事を読む</p>
<p>だいせん悠々リゾート気分</p> <p>桜開花宣言ができました</p> <p>>> 記事を読む</p>	<p>山陰・水鳥ウォッチング</p> <p>コハクチョウの北帰行が始まる</p> <p>>> 記事を読む</p>

[>> この他のコラムを読む]

記事を
投稿

特派員として登録・協力依頼

HOME | “山陰通”な番記者による「特ダネ」一番絞り

“山陰通”な番記者による「特ダネ」一番絞り

当サイトを管理しているスタッフが独断でオススメする、山陰発・旬の特ネタ情報です。

<p>ロッキーの山陰“ふるさと”TOPICS 2007年03月09日</p> <p>案内人 大山王国 石村さん 山陰のツアー・ピクニックを届ける王国のニュースキャスター。“通”ならではの旬情報や球技勝負に詳しく、調子よく伝えます。</p>	<p>待ち人來たる! ノンノのお助け縁結び 2007年03月09日</p> <p>案内人 縁結び観光協会 野々村さん 縁結び大使とは何のこと。神話の国「縁結び観光協会」スタッフ「ノンノ」がお届けする「良縁」パーフェクトガイドです。</p>
<p>山陰ロケーションハンター 2007年03月07日</p> <p>案内人 米子市在住 クロコさん アマチュアカメラマンとして長年、山陰を撮り続けた経験をもとに、筆者お気に入りの代表的なビューポイント、撮影メモなどをご紹介します。</p>	<p>大山だい好き・アウトドアライフ! 2007年03月09日</p> <p>案内人 ペンションカルロスランチ 岩瀬さん バイクが好き、動物(ヤギ)が好き! ペンション経営の傍ら、自然の中を駆け回り、肌で感じた季節の移り変わり、自然との付き合い方などを伝えます。</p>
<p>だいせん悠々リゾート気分 New! 2007年03月11日</p> <p>案内人 森の国 秋田さん 中国地方最高峰・国立公園大山(だいせん)のふもとにはリゾート施設がいっぱい。大山をステージとした遊悠滞在のプチレポートをお伝えします。</p>	<p>山陰・水鳥ウォッチング 2007年03月09日</p> <p>案内人 水鳥公園 とっとりべんさん お仕事は水鳥たちとコミュニケーション。そんな心優しい観察員からの観察日記。山陰・中海(なかうみ)に生息・飛来する水鳥たちをウォッチング。</p>
<p>インドア体験・雨の日にもおすすめ New! 2007年03月11日</p> <p>案内人 ペンション 囃囃 足尾さん 時こよゆる〜りとまったりとした時間をインドアライフや自然の中でたのしんでみませんか。手作り大好き! 大山大好き! ペンションママがお届けします。</p>	<p>皆生温泉・潮風だより 2007年03月09日</p> <p>案内人 皆生温泉 菊乃家 若女将 紫野さん 日本海を望む山陰屈指の名湯・皆生温泉から、お客様との小さなエピソードや浜辺のキラメキに感じたことなど、気ままにお届けいたします。</p>
<p>聞いて“おいしい”山陰・そば断 2007年03月10日</p> <p>案内人 ゴールデンそばりえ 小村さん 出雲そば 道の最高峰、ゴールデンそばりえに認定。仕事は土木設計に従事。普段の食生活はほとんど蕎麦店へ通い、そばを通じての人との出会いに喜びを感じている。</p>	<p>カラッキーの「食いしん坊日記」 2006年10月24日</p> <p>カラッキーのコラムが登場! 僕自身が「ウーへん」と呼ばれない逸品ばかりをご紹介します。</p>

■ 投稿された記事の例



皆生温泉・潮風だより
案内人 皆生温泉 菊乃家 若女将 柴野さん

皆生での暮らし

はじめまして。
これから皆生温泉よりお便りを届けさせていただきます柴野と申します。
どうぞ宜しくお願いいたします。
ここのごとまた寒い日が続くようになり皆生でも少し雪が積っていました。
今年は昨秋から旅館組合青年部で始めた「シーカヤック」事業を4月1日から本格始動したりと
新たな皆生温泉街に向けて一歩を踏み出す大きな1年です。
今まで目の前に海があっても眺めただけで楽しんでいた私ですが
今年はその海と戯れながら楽しんじゃおうと意気込んでいます。
アウトドア系の皆様、どうかこんな皆生の若女将に
アウトドアのなんともやさを教えてやっていただければ幸いです。
暖かくなってきた3月初旬。今日も日本海の眺めは私の心を癒してくれます。
<MEMO>
皆生温泉の若旦那を中心として結成された皆生レクリエーションカヌー協会。
<http://www.kabe-onsen.com/krca/>
予約フォームも入ったホームページが立ち上がりました。
これから内容がどんどん充実させていく予定です。
是非またこちらをご訪問になってみてくださいませ！




聞いて“おいしい”山陰・そば
案内人 コールデンそばりえ 小村さん

冊子「出雲そば通」

出雲地方のそば店、出雲そばのコラムが満載です。
私の知らない広島から週末、月一回は出雲そばを食べに来られる人がいます。常時で味わい深い出雲そばの魅力にとっぴりとはまったのでしょ。即ちプレゼントした「出雲そば通」という冊子を片手に、出雲そばの食べ歩きが趣味となったようです。この冊子はNPO法人まつえ・まちづくり塾の呼びかけで集まった出雲そば通(私も会員です)により作成されました。松江、出雲、奥出雲地方のお店4店舗を紹介しています。私はこの冊子とご一緒しています。私の好きなお店を紹介したいのですが、そばは好きが十人十色ですので伝えさせていただきます。良いお店を見つけるためのヒントになります。

1. お客に判して思いやりが感じられるお店
2. そばを食べる空間としての落ち着きがあるお店
3. 出雲の風土と調和した店構えのお店
4. 賢くてもめとそば通を入れてくれるお店

出雲そばとひとくりにしても各お店のそばの味、雰囲気などは様々です。そばを通じてお店の人、お客様同士の出会いがここにあります。
「出雲そば通」の冊子(一冊900円)は出雲地方の書店、そば店にあります。興味のある方は購入され出雲そばの食べ歩きに挑戦してみてくださいませ。



山陰・水鳥ウォッチング
案内人 水島公園 とっとりべん

コハクチョウの北帰行始まる

コハクチョウの北帰行始まる

はじめまして。
これから水鳥公園のコラムを担当させていただきます「とっとりべん」です。
鳥については素人ですが、見たり、聞いたり、感じたことを書いていけたらなと思います。
宜しくお願いします！！
今年もコハクチョウの北帰行が始まりました。
昨年より5日程度早く(2/21)観察されましたが、暖冬の影響もあるのでしょうか？
コハクチョウは今シーズン中道全線で1715羽観察されました。
当公園では昨年の10月14日に初飛来(1羽)があり、最大400羽を記録しました。
そして今、コハクチョウは北帰行前には水鳥公園で北へ帰る準備をします。
並んで飛ぶ練習をしたり、鳴き交わしてお互いの気持ちを含ませているようです。
これから葛城山のロシア北極海沿岸(ツンドラ)までの長旅を無事に帰るために協力しなければならぬ(〇〇)。
今日(3/3)も中道周辺にいたコハクチョウたちが、北帰行のために2800羽も水鳥公園に集まっています。
北へ帰る前に準備に集って帰って来たのかな？
勝手に私が思っているだけですが…
今が見どころですよ！
<http://www.yonago-mizutori.kouen.or.jp/dnori/dvori/129.htm>(公園(鳥)最新号)
北帰行観察会 3月10日 7:00~8:30

■ 特派員の状況 (3/7現在)

投稿中のテーマ (一部、投稿者の投稿待ち)	特派員確定テーマ	検討中のテーマ
<ul style="list-style-type: none"> ・ インドア体験・雨の日にもおすすめ ・ だいせん悠々リゾート気分 ・ 一畑電車 ・ 皆生温泉・潮風だより ・ 山陰・水鳥ウォッチング ・ 出雲そば ・ 大山だい好き・アウトドアライフ! ・ 日本酒コラム ・ 山陰ロケーションハンター ・ お助け縁結び ・ 山陰“ふるさと”TOPICS New! 	<ul style="list-style-type: none"> ・ きらら多伎・マリンタラソ出雲 ・ とっとりの歴史 つれづれコラム ・ 安来・広瀬の自然関係 ・ 境港・妖怪事情 ・ 出雲キルト美術館 ・ 出雲まち紹介 ・ 山陰グルメ旅 ・ 田舎暮らしのススメ in 山陰 ・ 島根古代出雲歴史博物館 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 境港発・海の幸情報 ・ 宍道湖の夕日関係 ・ 出雲大社・社寺仏閣 ・ 松江のお茶と御菓子 ・ 松江の歴史関係 ・ 島根ワイナリー(プラス和牛関係) ・ 米子まち歩き旅情 ・ JA雲南・農業関係 ・ 安来の歴史関係 <p>(現在もテーマ拡大・依頼中)</p>

パイロット事業を通じた関係者の意見・課題等

- 多様な人が記事を投稿してもらえることで、ホームページの印象が大きく変わり、より生活や観光に身近なページとして親しみがわくようになった。
- (従来の記事作成者) 労力が軽減したという効果もあるが、情報の厚みが増したことに意義を感じた。
- 他のポータルサイト運営者から、観光情報・地域情報を収集する上で活用したいとの考えとともに、特派員としての参加の可能性を示していただいた。
- 継続して投稿してもらうことを前提でお願いしているが、継続して投稿を続けてもらうには何らかのモチベーション維持の仕掛けが必要。
- 実績がない状態で特派員のお願いに行っても断られることが多かったため、投稿状況を紹介しながら参加しやすいことをアピールするなど、こまめに依頼に行く必要。

成果

地元での取組みにより深く関連するもの

- 特派員投稿記事の増加によるポータルサイトの充実(情報の鮮度・日常性・専門性)
- ポータルサイト運営者の負担の軽減・分散化
- 投稿者の地域づくりに対する意識・関心の醸成が期待できる
- 多くの主体が参加することが、圏域の情報基盤として存続していく上で有効

中間支援組織のあり方に関連するもの

- 発信する情報内容の充実と、事業を無理なく継続するための運営者の負担の軽減の両立が必要。このためには多数の主体の参加による労力の分散化が不可欠であり、そのためには中間支援組織の有する人的ネットワークが効果的に機能
- 初動期から多数の多様な主体の参加を募るのは困難であり、徐々に参加者を増やしていくスタンスが必要

今後の課題・期待される取組み (継続して検討)

- 特派員の参加意欲の維持に向けたしくみづくり(一般市民から特派員に対する応援を投稿する仕掛けなど)
- 後述の市民投稿システム「みんなで！山陰」で活発な情報提供・意見交換を行っている人への特派員の勧誘、特派員の公開募集
- 特派員の活動を通じた連携・交流の促進による各種事業の展開

